

洋上風力発電の専門家育成並びに地元貢献に向けた秋田県立大学との協定締結について
～世界水準のスペシャリスト（ウインド・エンジニア）育成/排出を秋田から～

世界では90兆円産業と言われ、毎年13%を上回る成長が見込まれている^{※1}洋上風力発電。国内でも秋田県を起点に飛躍的な成長が見込まれる洋上風力発電産業は2030年に向けて5～6兆円ビジネスとも言われています^{※2}。

この度、日本風力開発株式会社(JWD)、日本オフショアウインドサービス株式会社及び秋田オフショアウインドサービス株式会社(AOWS)の日本風力開発グループ会社3社は、洋上風力発電を通じた人材育成や地域貢献に関する相互連携協力の協定を秋田県立大学と締結しました。なお、洋上風力発電をテーマとした産学連携の協定として国内初となります。

本協定は、この巨大産業の中で活躍する人材を、秋田県立大学の学力と国内初となる洋上風力発電所の運営・保守専門会社であるAOWS等JWDグループの技術力で育成するものです。洋上風力発電産業の基幹産業化を支え、日本の洋上風力発電事業全体をリードしていく、グローバルな中核人材の育成を目指します。

具体的には秋田県立大学で計画や開発、運用などの座学を学び、AOWSが保守を行う風力発電所にてOJT（現地実践教育）を行い、洋上風力発電の基礎全般を学べる場所を提供していきます。

また、JWDグループは秋田県立大学と共に漁業協調などを軸とした地域一体型の洋上風力発電所の研究や地域での活動を行ってまいります。洋上風力発電をはじめとする再生可能エネルギーの普及拡大並びに理解増進に取り組むとともに、地域経済の活性化に資する地域貢献に取り組んでまいります。

JWDグループは、秋田県立大学の掲げる「21世紀を担う次代の人材育成」と「開かれた大学として、秋田県の持続的発展に貢献」という理念に賛同し、引き続き、洋上風力発電が秋田地場産業として秋田県の将来へとつながる産業振興・雇用創出に貢献できるよう取り組んでまいります。

※1 世界の洋上風力2040年5.6億kW導入時投資総額：\$840 billion（IEA Offshore Wind Outlook 2019）

※2 国内の洋上風力2030年1,000万kW導入時（JWPA試算）



本件問い合わせ先

担当：遠藤

TEL：03-3519-7481

E-mail: nendo@jwd.co.jp